平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場会社名　児玉化学工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4222　URL　http://kodama-chemical.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 石井　健
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長　(氏名) 小林　亜夫　TEL 03-3834-0511

四半期報告書提出予定日　平成24年2月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	12,805	△5.9	119	△66.8	30	△84.4	△90	―
23年3月期第3四半期	13,603	30.5	358	―	193	―	14	―

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　△158百万円　(―%)　23年3月期第3四半期　29百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△3.03	―
23年3月期第3四半期	0.47	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	15,087	1,628	7.9
23年3月期	13,619	1,939	10.3

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　1,190百万円　23年3月期　1,396百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	―	―	0.00	0.00
24年3月期	―	―	―		
24年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	△1.4	130	△75.6	70	△83.7	△100	―	△3.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	30,154,411 株	23年3月期	30,154,411 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	169,562 株	23年3月期	163,962 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	29,987,322 株	23年3月期3Q	29,996,476 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……Ｐ．２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……Ｐ．２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……Ｐ．２
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……Ｐ．３
２．サマリー情報(その他)に関する事項 ……Ｐ．４
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……Ｐ．４
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……Ｐ．４
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……Ｐ．４
３．四半期連結財務諸表 ……Ｐ．５
（１）四半期連結貸借対照表 ……Ｐ．５
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……Ｐ．７
四半期連結損益計算書 ……Ｐ．７
四半期連結包括利益計算書 ……Ｐ．８
（３）継続企業の前提に関する注記 ……Ｐ．９
（４）セグメント情報等 ……Ｐ．９
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……Ｐ．10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、東日本大震災により悪化した企業の生産活動に回復の兆しが見え始めたものの、欧州の債務問題などを背景とした海外経済の減速や円高の長期化、さらにはタイの洪水による生産活動への影響なども加わり、厳しい状況で推移いたしました。

このような事業環境下、当第３四半期連結累計期間における売上高は12,805百万円(前年同四半期比5.9%減)と減収となり、利益面では、引き続き経営資源の集中化並びに徹底したコスト削減に努めてまいりましたが、販売数量減の影響から営業利益は119百万円(前年同四半期比66.8%減)、経常利益は30百万円(前年同四半期比84.4%減)、四半期純損失は90百万円(前年同四半期は四半期純利益14百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 自動車部品事業

当事業におきましては、国内では昨年３月に発生した東日本大震災及び電力の供給不安等及びタイの洪水によるサプライチェーンへの影響により生産数が大きく減少しました。又、タイ及び中国の連結子会社では第１四半期は好調を維持しておりましたが、震災によるサプライチェーンの崩壊による影響を受け、４月・５月は生産数が大幅に減少したため、売上高につきましては減収となりましたが、利益面につきましては、コスト削減等の合理化により増益となりました。

この結果、売上高は6,516百万円(前年同四半期比10.7%減)、セグメント利益は223百万円(前年同四半期比15.2%増)となりました。

② 住宅設備・冷機部品事業

住宅設備事業におきましては、新設住宅着工戸数が緩やかながら増加しており、事業環境は好転しつつあり、今後の震災復興による需要の増加が期待されるものの、個人消費の低迷等予断を許さない状況にあり、マーケットに対応した徹底した合理化を継続的に実施しております。

冷機部品事業におきましては、特にタイの連結子会社では、稼働率の向上やコスト削減努力等により、堅調に推移しております。

この結果、売上高は5,597百万円(前年同四半期比4.1%増）、セグメント利益は479百万円（前年同四半期比10.8%増）となりました。

③ 産業機器事業

当事業におきましては、市場における設備投資計画に再開の動きが見られるものの、本格的な回復には至っておりません。

この結果、売上高は410百万円(前年同四半期比31.8%減)、セグメント利益は47百万円(前年同四半期比55.9%減)となりました。

④ その他

その他事業におきましては、需要の停滞からエンターテイメント関係等の売上高が減少いたしました。

この結果、売上高は281百万円(前年同四半期比14.4%減)、セグメント損失は143百万円(前年同四半期はセグメント損失50百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の総資産は15,087百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,468百万円の増加となっております。

資産では、流動資産が受取手形及び売掛金の増加等により1,295百万円増加し、固定資産が有形固定資産の取得等により172百万円増加しました。

負債では、流動負債が短期借入金の増加等により2,647百万円増加し、固定負債が社債の減少等により867百万円減少しました。社債の減少は、流動負債の1年内償還予定の社債に振替を行ったことによるものであります。

純資産では、少数株主持分の減少等により311百万円減少しました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年６月20日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成24年２月９日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	917,659	1,209,776
受取手形及び売掛金	3,192,850	3,728,613
商品及び製品	338,722	339,867
仕掛品	206,440	217,219
原材料及び貯蔵品	671,856	982,078
その他	424,697	569,517
貸倒引当金	△7,824	△7,239
流動資産合計	5,744,403	7,039,833
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,696,282	4,650,968
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,113,563	△2,194,242
建物及び構築物（純額）	2,582,718	2,456,726
機械装置及び運搬具	5,889,701	5,858,765
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,288,208	△4,466,751
機械装置及び運搬具（純額）	1,601,492	1,392,013
土地	2,578,095	2,557,160
その他	2,115,345	2,441,275
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,369,707	△1,166,000
その他（純額）	745,638	1,275,274
有形固定資産合計	7,507,944	7,681,175
無形固定資産		
のれん	320	80
その他	85,238	112,846
無形固定資産合計	85,559	112,926
投資その他の資産		
その他	562,433	484,922
投資損失引当金	△45,505	－
貸倒引当金	△235,323	△230,997
投資その他の資産合計	281,605	253,924
固定資産合計	7,875,109	8,048,026
資産合計	13,619,512	15,087,859

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,673,766	4,126,122
短期借入金	3,866,301	5,159,149
未払金	185,371	349,088
未払法人税等	114,803	43,129
賞与引当金	－	58,168
1年内償還予定の社債	－	700,000
その他	636,993	688,839
流動負債合計	8,477,235	11,124,498
固定負債		
社債	700,000	－
長期借入金	2,083,028	1,902,826
退職給付引当金	142,247	195,342
役員退職慰労引当金	26,450	28,920
環境対策引当金	114,649	16,859
関係会社整理損失引当金	51,672	26,557
その他	84,826	164,628
固定負債合計	3,202,873	2,335,133
負債合計	11,680,108	13,459,632
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,021,032	3,021,032
資本剰余金	1,017,451	1,017,451
利益剰余金	△2,276,365	△2,367,085
自己株式	△16,434	△16,823
株主資本合計	1,745,683	1,654,575
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△76,024	△97,366
繰延ヘッジ損益	4	△346
為替換算調整勘定	△273,658	△366,809
その他の包括利益累計額合計	△349,678	△464,522
少数株主持分	543,398	438,174
純資産合計	1,939,403	1,628,227
負債純資産合計	13,619,512	15,087,859

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	13,603,805	12,805,813
売上原価	11,994,515	11,304,416
売上総利益	1,609,289	1,501,397
販売費及び一般管理費	1,250,591	1,382,332
営業利益	358,698	119,064
営業外収益		
受取利息	1,926	3,096
受取配当金	4,350	4,416
助成金収入	16,943	54,652
その他	41,524	25,148
営業外収益合計	64,744	87,313
営業外費用		
支払利息	105,615	107,494
その他	124,329	68,757
営業外費用合計	229,944	176,251
経常利益	193,497	30,126
特別利益		
固定資産売却益	44,888	3,472
貸倒引当金戻入額	－	4,325
関係会社清算益	－	31,182
環境対策引当金戻入額	－	71,850
特別利益合計	44,888	110,829
特別損失		
固定資産売却損	2,335	30
固定資産除却損	261	1,598
環境対策引当金繰入額	5,649	－
災害による損失	－	18,396
和解金	－	35,000
その他	175	258
特別損失合計	8,420	55,284
税金等調整前四半期純利益	229,965	85,672
法人税、住民税及び事業税	137,294	96,185
過年度法人税、住民税及び事業税	△5,310	△4,054
法人税等調整額	13,868	23,175
法人税等合計	145,853	115,306
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	84,112	△29,634
少数株主利益	69,937	61,085
四半期純利益又は四半期純損失（△）	14,174	△90,719

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	84,112	△29,634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,017	△21,342
繰延ヘッジ損益	△2,309	△350
為替換算調整勘定	△33,506	△106,740
その他の包括利益合計	△54,833	△128,434
四半期包括利益	29,278	△158,068
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,452	△205,563
少数株主に係る四半期包括利益	64,731	47,495

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他	合計
	自動車部品事業	住宅設備・冷機部品事業	産業機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,294,277	5,379,275	601,661	13,275,215	328,590	13,603,805
セグメント間の内部売上高又は振替高	225,533	423,996	620	650,150	―	650,150
計	7,519,811	5,803,272	602,281	13,925,365	328,590	14,253,956
セグメント利益又は損失(△)	193,808	432,929	108,495	735,233	△50,245	684,988

（注）　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンターテイメント事業、その他事業を含んでおります。

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	735,233
「その他」の区分の利益	△50,245
セグメント間取引消去	△23,531
のれんの償却額	△240
全社費用(注)	△472,869
未実現損益調整額	15,579
その他の調整額	26,038
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	229,965

（注）　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

３　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他	合計
	自動車部品事業	住宅設備・冷機部品事業	産業機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,516,564	5,597,676	410,446	12,524,687	281,125	12,805,813
セグメント間の内部売上高又は振替高	17,686	517,262	―	534,949	6,388	541,338
計	6,534,251	6,114,939	410,446	13,059,637	287,514	13,347,152
セグメント利益又は損失(△)	223,227	479,708	47,825	750,761	△143,442	607,319

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンターテイメント事業、その他事業を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	750,761
「その他」の区分の利益	△143,442
セグメント間取引消去	△80,970
のれんの償却額	△240
全社費用(注)	△456,637
未実現損益調整額	14,573
その他の調整額	1,627
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	85,672

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。